資源を、未来へつなぐ。

株式会社 SOLVEST

企業案内

代表挨拶

「廃棄物」を「資源」へ。
循環型社会の実現に貢献します。

当社は、産業廃棄物の適正処理を通じて、限りある資源を次世代へつなぐ「循環型社会」の実現に貢献することを使命として事業を行っております。廃棄物を「ただ処分するもの」ではなく、「再び価値を生み出す資源」と捉え、リサイクル・リユースの推進に積極的に取り組んでまいりました。

近年、SDGs（持続可能な開発目標）への関心が高まる中、産業廃棄物処理業は環境保全の最前線を担う存在であると考えております。当社では法令遵守を徹底するとともに、環境負荷の低減、資源循環率の向上、適正処理の透明性確保に努め、お客様とともに持続可能な社会づくりを進めてまいります。

また、地域社会との共生を大切にし、環境への配慮と安全・安心な事業活動を通じて、信頼される企業であり続けることを目指しています。今後も社員一人ひとりが環境意識を高く持ち、社会に必要とされる企業として成長を続けてまいります。
今後もご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役　矢作 将彦

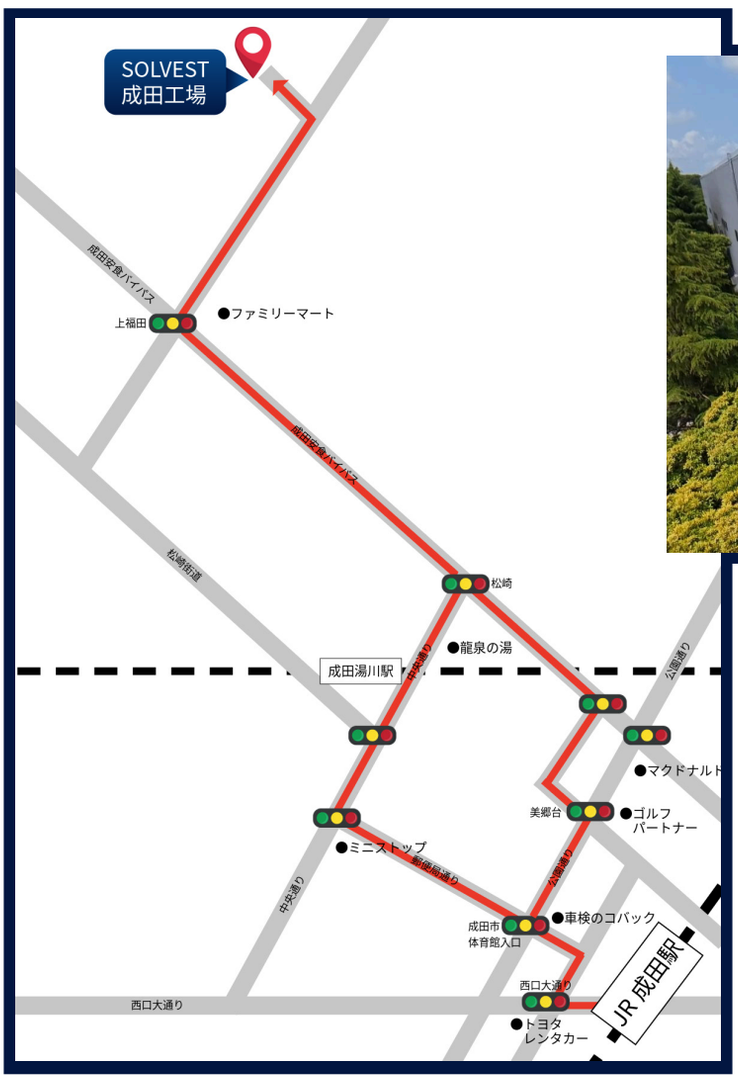
POLICY

「廃棄物に価値を創り、
持続可能な未来を拓く」



会社概要

社名（商号）	株式会社 SOLVEST
設立年月日	2023 年 3 月 28 日
代表者	矢作 将彦
電話番号	0476-85-4816
資本金	5 百万円
従業員数	20 名（2025 年 3 月末時点）
所在地	【本社】　千葉県成田市南羽鳥 570 番地 13 【東京営業所】　東京都江東区新木場 4 丁目 3 番地 26
事業内容	産業廃棄物・建設廃棄物の処理・収集運搬業 フラフ燃料の製造・販売
取引先金融機関	きらぼし銀行　新宿本店営業部 千葉興業銀行　西葛西支店 徳島大正銀行　亀戸支店 千葉銀行　葛西支店 株式会社日本政策金融公庫　東京支店





SOLVEST

環境保全への取り組み



再生可能エネルギーの活用で
持続可能な未来へ

太陽光発電設備を導入しています

環境負担の低減　電力の自家消費　電力費の削減

SOLVEST

01 導入した設備の概要

株式会社ウエストホールディングス
太陽光モジュール WEST60M-375CH を **1,008** 枚、
HUAWEI 製パワーコンディショナー
SUN2000-50KTL-JPM0 を **4** 台設置。
太陽光発電システム総出力 200kW の太陽光発電設備である。
2026 年 5 月より稼働を開始しました。

太陽光発電システム
総出力
200 kW

パワーコンディショナー
SUN2000-50KTL-JPM0



02 導入場所

千葉県成田市南羽鳥 570-13
（株式会社 SOLVEST）





03 導入目的

当社関連会社施設に太陽光発電設備を設置し、当該施設で自家消費する事により、温室効果ガスの排出削減及び電力系統への負荷削減。またその環境価値については当社にて使用をしております。

- CO_2 温室効果ガスの排出削減
- 電力系統への負荷削減

04 他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

年間想定発電電力量は
370,954 kWh
電力費の削減にも繋がっています。

05 省エネルギー対策の取組内容

今回導入した設備により再生可能エネルギーの利用に取組むと共に、
当社及び株式会社 SOLVEST では省エネルギーとして

工場・事務所に **LED を導入** 等を実施しています。



LED 照明の導入

認証規格・許可内容

産業廃棄物

（１）産業廃棄物処分業

都道府県	許可番号	許可年月日 及び 有効期限	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず コンクリート ガラス	がれき類
千葉県	第 01220254016 号	令和 8 年 8 月 3 日 令和 13 年 8 月 12 日	○	○	○	○	○	○	○	○

【 処理能力 】

	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず コンクリート ガラス	がれき類
破砕１	141.6t	273.6t	175.2t	96t	189.6t	300t	328.8t	374.4t
破砕２	158.4t	153.6t	175.2t	98.4t				
圧縮１	309.6t	264.8t	364.8t	213.6t				
圧縮２	747.6t	1123.44t	1175.04t	559.68t	1115.52t		1681.44t	

（２）産業廃棄物収集運搬業

都道府県	許可番号	許可年月日 及び 有効期限	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず コンクリート ガラス	がれき類
東京都			○	○	○	○	○	○	○	○
千葉県			○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県			○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県			○	○	○	○	○	○	○	○
栃木県			○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県			○	○	○	○	○	○	○	○
静岡県			○	○	○	○	○	○	○	○

産業廃棄物の処理の流れ

産業廃棄物の中間処理を通じて、
資源循環の最前線を支えます。

1 ご契約



お客さまのご要望をお伺いし、
最適な処理方法やお見積りを
ご提案します。
ご納得いただいたうえで
ご契約となります。

2 搬入



お客さまの工場や現場から、
廃棄物を当社の処理施設へ
安全・確実に搬入します。
法令を遵守し、適正に受け入れ
を行います。

3 中間処理



搬入された廃棄物を、選別・破砕・
分別などの工程を経て、再資源化
しやすい状態に処理します。
環境に配慮した設備を技術で、
安全かつ適正に行います。

4 リサイクル



中間処理された廃棄物を、原料や
再生資源としてリサイクルします。
資源として再び活用することで、
循環型社会の実現に貢献します。



産業廃棄物の中間処理

荷物の計量後、展開場にて廃棄物を
重機等で降ろし、荒選別を行います。



1 搬入

荷物の計量後、展開場にて廃棄物を
重機等を用いて荒選別を行います。



2 ADLER（アドラー）による投入

荒選別を行った後、
天井クレーン（ADLER）
にて二軸破砕機に自動投入します。



3 二軸破砕機による破砕

二軸破砕機にて
廃棄物を破砕（一次破砕）し、
次の選別工程へと進みます。



4 ALCHEMI（アルケミ）による選別

二軸破砕機での処理後、
比重差選別（ALCHEMI）にて重量物、
軽量物、細粒物に選別し、
軽量物は光学選別機へと進みます。



5 光学選別機による選別

光学選別機にて ”PVC 類 ” や
” 金属くず ” を取り除きます。
取り除いたものは各保管場所にて
保管します。
異物を取り除いた後のものは
一軸破砕機（二次破砕）へ進みます。
※PVC 類とは塩素濃度の高い廃プラ
スチック類



6 一軸破砕機による破砕

光学選別機から流れてきたものが投
入され、さらに細かく破砕（二次破
砕）していきます。



7 風力選別機による選別

一軸破砕機によって破砕されたもの
を風力選別機にかけ、残った金属く
ずなどを取り除きます。



8 梱包（フィルム梱包）

破砕し、選別されフラフ燃料となっ
た廃棄物は専用の圧縮梱包機にて梱
包されキュービック状になります。

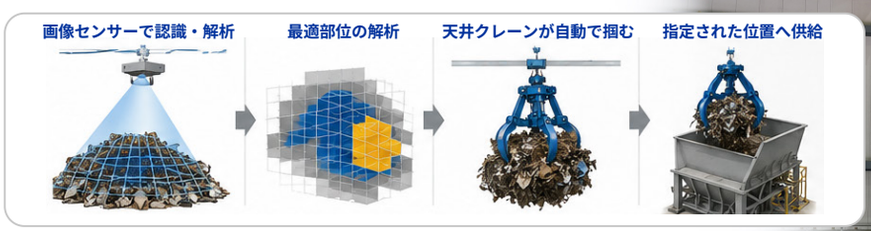
主要機種紹介

1 ADLER（アドラー）



自動クレーン「ＡＤＬＥＲ」は、ヤード内に貯留されている対象物の
積載状態を建屋上部に設置された画像センサーで認識し、
排出に最適な部位を瞬時に解析します。

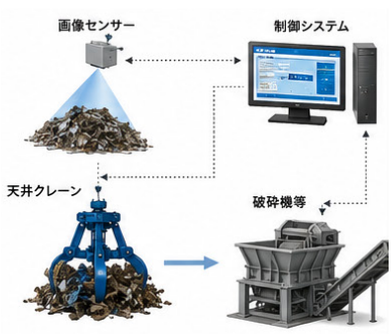
その情報は制御システムの指令により天井クレーンが
最適な動作で掴み、対象物を指定された位置に自動で供給します。



特徴

- 貯留ヤードから破砕機等へ投入作業の完全自動化
- 重機投入オペレータの省人化、無人化を実現
  （無人作業により危険作業を回避）
- クレーンで掴んだ対象物の重量を自動計測、データ管理
- 破砕機等の状態を監視した自動連動運転により
  対象物をスムーズに供給
- クレーンに「IoT」を搭載し、工場管理、予防保全を実現
- 遮断機設置による貯留ヤード内への作業員の進入監視
- 全動作インバータ制御システムによる滑らかな運転動作
- インバータ運転による消耗品の長寿命化
- 回生エネルギーを電源に戻す省エネ運転

システム構成イメージ



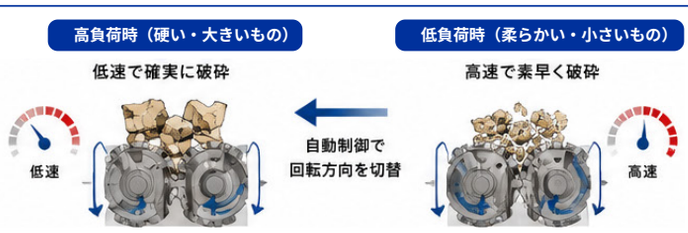
2 二軸破砕機



MG シリーズは粗破砕を目的とした二軸破砕機です。
油圧駆動によるパワフルな破砕力により建築廃材や粗大ゴミ等、
破砕難物の処理に特化しています。

＜駆動定馬力制御＞

高負荷時は低速で確実な破砕を行い、
低負荷時は高速で素早い破砕を行うため、
ロスなく破砕処理します。
また、回転方向を自動制御しているため、
無理のない破砕を行えます。



＜両刃式回転刃＞

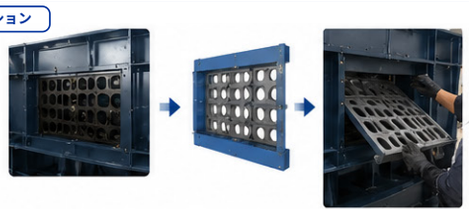
正逆転の対象側に逆刃を備え、正転時だけでなく
逆転時も破砕を行えます。
回転刃にはツノ状の刃先を配置。
木材や硬質プラスチック等はこの刃先で叩き割り、
効率よく破砕を行います。



＜着脱式スクリーン＞

オプション

破砕粒度を細かくする為のスクリーンです。
従来製品は溶接構造としていましたが、
着脱式とした事で、交換や補修、
不要時の取外しが可能となりました。

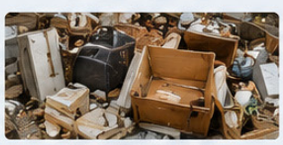


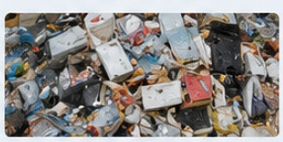
着脱式のメリット

- ✓ 交換が容易
- ✓ 補修が簡単
- ✓ 不要時の取外しが可能

破砕対象物の一例


建築廃材（木くず）


粗大ゴミ・廃家具


硬質プラスチック


パレット・木製品

主要機種紹介

3 ALCHEMI（アルケミ）

土間選別から高度選別まで

「ALCHEMI」はベースとなるバリスティック仕様の揺動式選別機に
エアーフローユニットの組み合わせによって多様な選別を可能とした比重差選別機です。



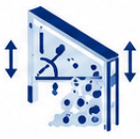
多様な選別が可能
エアーフローの組み合わせで
様々な物を選択

高いメンテナンス性
予防保全で稼働率向上と
長寿命を実現

デジタル対応
IoT・監視システムで
生産性を可視化

低リスク・高安全
粉じん・異物の飛散を抑え
安全な作業環境を提供

01 多様性



- 揺動部パドルは６、８、１０列のバリエーション
- レイアウトに応じて駆動部の左右変更可能
- 土間選別仕様（STD）から風力式（ABS）への仕様変更が容易
- スクリーンサイズの変更、交換が容易

02 メンテナンス性



- 揺動部は破損個所のみ変更可能なモジュール構造の採用（特許出願中）
- ３D 解析を併用し、メンテナンス性を踏まえた高耐久設計
- UENOTEX IoT を搭載し揺動部寿命を監視。予備品を事前に準備する予防保全を実現

03 機能性



- 傾斜角度変更は容易な油圧式を採用
- 細粒物サイズを最適にするスクリーンサイズへ容易に交換できる設計

04 デジタルの対応



- DIMENSION 等活用による生産量監視（上下流の生産状態監視）
- コンベヤ監視等活用による詰り監視

05 リスク低減



- 事前に梁、揺動部へのダメージを軽減する超重量物除去用エアーナイフ搭載
- 揺動部間へ異物入り込み低減設計（特許出願中）
- 異物詰りを提言するシール構造設計（特許出願中）

06 選別用途



- 建設系混合廃棄物（ＲＰＦ原料 / フラフ原料）
- 固形燃料製造プラントの前処理（ＲＰＦ/ フラフ燃料用の廃プラ）
- 容器包装プラスチック
- 資源ごみ、粗大ごみ
- 飲料用空容器リサイクル

選別の流れ（イメージ）



ALCHEMI の特徴

多様な物を効率よく選別し処理コストを削減

高い稼働率で安定した生産を実現

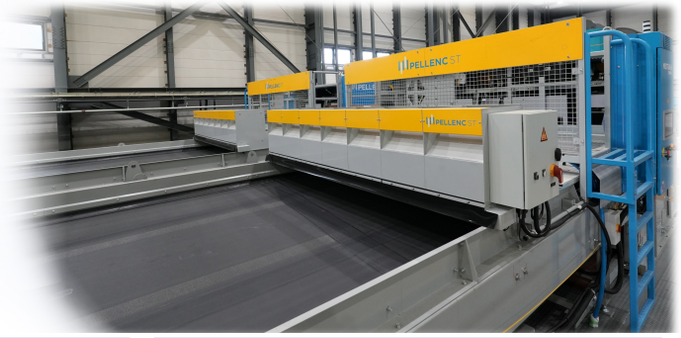
資源の有効活用に貢献し環境負荷を低減





4 光学式選別機

近赤外線センサと高速エア噴射で、さまざまな素材を高精度に選別します。
特に PVC の除去に優れた性能を発揮し、リサイクル品質の向上に貢献します。



高精度な選別性能
近赤外線を用いた分光分析で、素材ごとの特性を瞬時に検知し、高精度に選別します。

高速エア噴射
検知と同時にエアを噴射し、対象物を的確に除去。安定した連続運転が可能です。

PVC 除去に最適
PVC をはじめ、さまざまな異物・不純物を除去し、リサイクル原料の品質を向上。

省エネ・環境配慮
エネルギー効率の高い設計で、省エネルギー運転を実現し、環境負荷を低減します。

センサで検知可能な対象物

PP,PE,PS,PSE,PET,PVC, 紙 , 木 , 金属 ,PETG,PLA,PC
PVDC,ABS,PU,PMMA,Epoxy,PA,POM,SILICONE　など



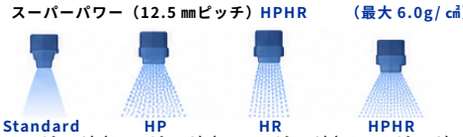
センサで検知できない対象物（→カメラで認識）

ガラス、陶器、石、黒色素材、ミラーコーティング品　など



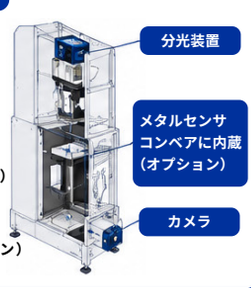
4 種類の排出エアノズル

- 標準（25 ㎜ピッチ）　Standard　（最大 1.0g/ ㎠）
- ハイパワー（25 ㎜ピッチ）　HP　（最大 2.5g/ ㎠）
- ハイレゾ（12.5 ㎜ピッチ）　HR　（最大 2.0g/ ㎠）
- スーパーパワー（12.5 ㎜ピッチ）　HPHR　（最大 6.0g/ ㎠）



検知手段

- 近赤外線（標準装備）
- 可視光線（オプション）
- 電磁誘導コイルの金属センサ（鉄、及び非鉄）（オプション）
- 物体認識カメラ（オプション）



検知とエア排出の仕組み

分光装置で物体に反射した光を解析し、PVC などの対象物を検知します。
検知後、下側エアノズルの吹き上げと、上側エアノズルの吹き下げにより、対象物を確実に除去します。

①下側エアノズルからの吹き上げ



下側のエアノズルが対象物を吹き上げ、跳ね上げます。

物体★に反射した光を分光し解析します



物体に反射した光を分光装置で解析し、素材を判別します。

②惰性で自然に落下



吹き上げられた対象物は、惰性で自然に落下します。

オプション機能
上側エアノズルから金属など吹き下げ



オプション機能として、上側エアノズルから金属などを吹き下げ、確実に除去します。

導入メリット

PVC 除去率の向上
リサイクル原料の品質を大幅に向上

安定した高処理能力
高速処理で大量処理にも安定対応

メンテナンス性の向上
シンプル構造で清掃・調整が容易

省エネルギー運転
最適なエア制御でエネルギー消費を低減

主要機種紹介

5 一軸破砕機



耐異物性能を向上・省エネルギー制御

１次破砕用大型一軸破砕機
（混合廃棄物、ベール品等の１次処理）

異物混入時に機械と人にやさしいメカニズム ／ 大量処理と安定稼働を実現 ／ 環境にやさしい省エネルギー制御 ／ 消耗を予測した高メンテナンス性

01 安全クラッチ採用

異物混入時に動作し、破砕機の破損を防ぎます。
異物混入停止時には独自の逆転動作で脱出が容易になります。
減速機レスのため、故障リスクを軽減でき、油交換も不要です。

安全クラッチの動作イメージ



減速機レス構造

故障リスクを軽減
油交換も不要



02 高メンテナンス性

メンテナンスハッチの大型化により、刃物交換時の作業性が改善されています。
破砕室内を全面耐摩擦仕様にすることにより、耐久力に優れています。

大型メンテナンスハッチ



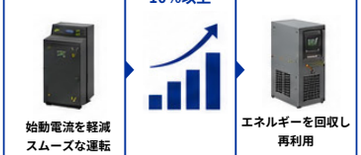
全面耐摩擦仕様の破砕室



03 環境にやさしい省エネルギー制御

- インバータによる始動電流軽減
- 当社比 10%以上の破砕時省エネ効果
- 回生コンバータによるエネルギーの再利用

省エネルギー制御のしくみ

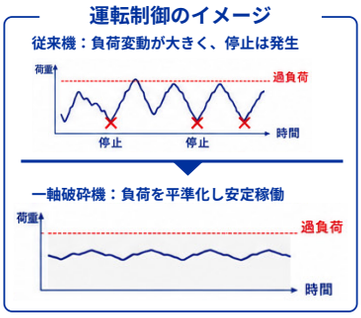


環境負荷を削減し持続可能な運転を実現します

04 安定稼働による大幅な生産性向上

- 破砕力と回転数を瞬時に解析、過負荷停止させない安定破砕
- 負荷変動の平準化による破砕パフォーマンスの向上

運転制御のイメージ



安定稼働で設備を止めない大幅な生産性向上を実現

6 六面フィルム包装機付圧縮梱包機

（CP2-65SBF2）



CP2-65SBF2 は廃プラスチックや可燃物などを高圧縮し、
六面フィルムで密封梱包する圧縮梱包機です。
輸送効率の向上、保管スペースの削減、
飛散防止・臭気対策を実現します。

＜六面フィルム包装＞

圧縮した梱包物をストレッチフィルムで六面密封包装。

飛散防止 ／ 臭気漏れ防止 ／ 雨水侵入防止 ／ 長期保管対応

＜高圧縮減容＞

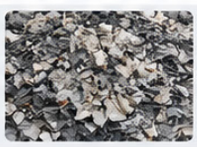


＜処理対象物の一例＞


廃プラスチック


可燃ごみ


PETボトル


フラフ燃料

※上記以外の処理にも対応可能です

＜処理フロー＞

① 投入


ホッパに投入します

② 圧縮


強力な油圧で高圧縮します

③ フィルム梱包


六面をストレッチフィルムで密封包装します

④ 完成ベール


密封梱包されたベールが完成します

＜主な特徴＞

- **高圧縮**：65t 油圧プレスによる強力な圧縮力で、優れた減容効果を発揮します
- **高処理能力**：最大約 7.5t/h の処理能力で、大量処理に対応します
- **密封梱包**：最大約 7.5t/h の処理能力で、大量処理に対応します
- **保管効率向上**：減容により保管スペースを大幅に削減 物流コストの低減に貢献します

主要機種紹介

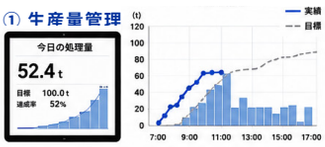
7 計測装置

コンベヤ搬送量計測装置 VOLTIA

VOLTIA はコンベヤ上を流れる搬送物の体積をリアルタイムで
計測するシステムです。
搬送量の見える化により、生産量管理や設備監視を効率化し、
生産性向上と安定操業を実現します。
既設設備への後付けも可能で、短期間で運用を開始できます。

＜ 活用事例 ＞

① 生産量管理



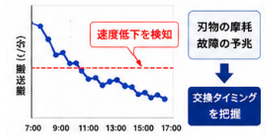
目標生産量との進捗状況をリアルタイムで把握

② 投入量最適化



搬送量の過不足を検知し、投入量を最適化

③ 設備保全



処理量の低下を早期に検知し、保全計画に活用

＜ 主な特徴 ＞

搬送量自動計測
3D センサーでコンベヤ上の
搬送物を計測し、体積を
リアルタイムで算出します。

多端末対応
PC・タブレット・サイネージ
などの様々な端末でデータを
管理できます。

データ分析
時間別・日別・月別の集計や
レポート出力で、生産管理や
分析に活用できます。

異常検知
・速度低下
・ゼロ計測（停止）
・センサー異常
を検知し、アラート通知します。

＜ 導入メリット ＞

生産性向上
リアルタイムで進捗を把握し、
目標達成と生産性向上に
貢献します。

処理量の見える化
搬送量を可視化し、データに
基づく改善活動を支援します。

設備保全効率化
異常の早期検知により、突発
停止を防ぎ、保全計画を最適
化します。

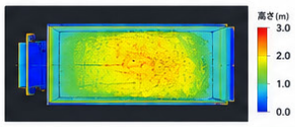
データ活用による改善
蓄積データを分析し、ライン
改善やコスト削減につなげます。

トラック体積計測装置

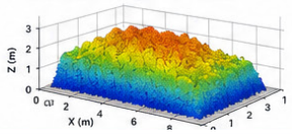
トラック体積計測装置は三次元距離センサーを活用し、
搬入・搬出車両の積載物体積を自動計測するシステムです。
入庫時と出庫時の体積差から搬入量・搬出量を算出し、
処理実績の見える化とトレーサビリティ向上を実現します。

＜ 計測例 ＞

距離データを二次元化した画像



三次元点群データをプロットした画像

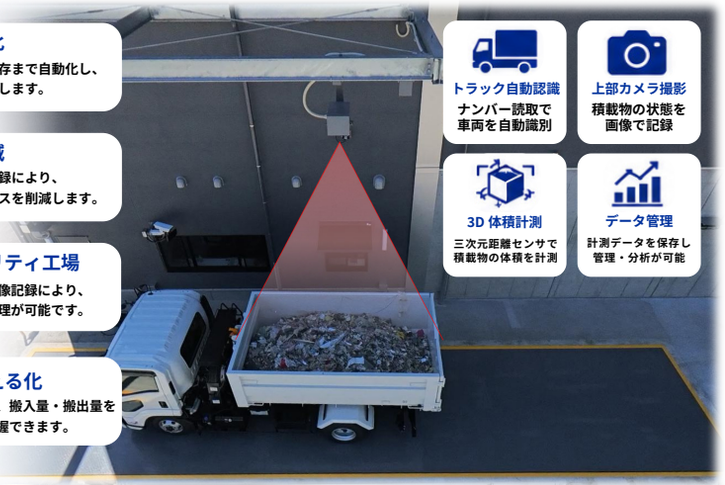


業務の効率化
計測からデータ保存まで自動化し、
受付業務を効率化します。

手入力の削減
自動計測・自動記録により、
入力作業や記録ミスを削減します。

トレーサビリティ工場
ナンバー読取と画像記録により、
車両ごとの履歴管理が可能です。

搬入量の見える化
正確な体積計測で、搬入量・搬出量を
リアルタイムに把握できます。



8 自動消火設備

サーマルカメラによる温度監視と自動消火設備を組み合わせ、
火災の早期発見・初期消火を実現します。
異常温度をリアルタイムで監視し、
火災リスクの低減と安定操業を支援します。



＜ 主な機能 ＞

温度管理	熱源検知	アラーム通知	自動散水	履歴管理・分析
リアルタイムで温度を監視	異常な温度上昇を自動で検知	警報灯・ブザー・メールで通知	自動でノズルが開き初期消火を実施	履歴を保存し、データを分析

＜ 主な特徴 ＞

温度を見るカメラ



映像ではなく温度を可視化
照度に影響されず監視が可能

IP67 対応



防水・防塵性能（IP67）で、
屋外環境でも設置可能

設備連携



制御盤や警報設備と連携し、
自動で消化・通知を実施

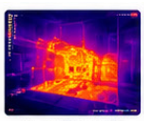
録画保存



microSD カード（最大 256GB）
内蔵で、カメラ単体で録画保存

＜ システムフロー ＞

① 温度監視



サーマルカメラで
設備・搬送物の温度を
リアルタイム監視

② 異常温度検知



設定値を超える
温度上昇を検知

③ 警報発報



警報灯・ブザー・
メールで異常を通知

④ 自動散水



制御盤から自動で
ノズルが開き散水開始

⑤ 鎮火確認



温度の低下を確認し
散水を停止

⑥ 履歴保存



事件履歴や温度推移を
保存・管理

＜ 導入メリット ＞

火災リスクの低減
早期検知・早期消化により、
火災の延焼を防止します。

操業の継続性確保
設備損傷や操業停止のリスクを
最小限に抑えます。

設備保全効率化
異常の履歴管理により、
保全計画の最適化に貢献します。

安全性・信頼性向上
自動消火により、作業者や
周辺設備の安全を確保します。

データ活用による改善
蓄積データを分析し、火災予兆の
傾向把握や改善活動に活用します。

https://solvest.co.jp

Official LINE